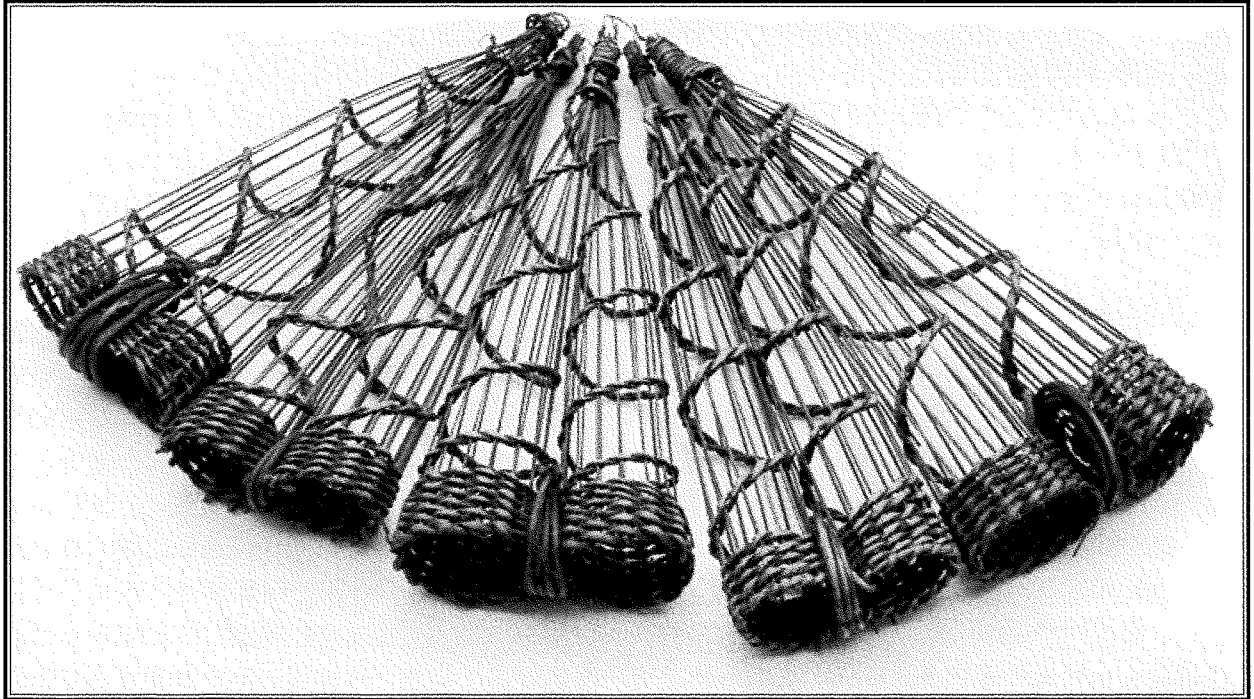


あるむぜお104

府中市郷土の森博物館だより

a/museo NO. 104

2013年6月20日



目次

- 1-2 多摩川と府中
 - ①府中の鮎漁
- 3 展示会案内
 - 特別展 あしもとネイチャーワールド
 - 多摩川にアユが帰ってきた!
- 4 展示会案内
 - ボランティアによる歳時記展 むかしの夏のくらし
- 5 最近の発掘調査
 - 武蔵台のせんげん山
- 6-7 ノート 安政コレラ騒擾記～信仰を集めた寺社～
- 8 知る人ぞ知る! 府中ゆかりの人物
 - ◎松村弁治郎
- 9 平成24年度資料受入れ、利用状況報告、
新刊案内
- 10 連載 天文・宇宙の最新動向 ①天文・宇宙開発の現在

多摩川と府中

府中に暮らす人々は、昔から多摩川と深い関わりを持ち、多摩川をとおして、いろいろな動植物とつながってきました。今回から4回シリーズで、多摩川と府中の織りなす諸相を紹介します。

①府中の鮎漁

写真は、鮎漁に使用した「モジ」で、長さは約40センチほどです。狭いところでUターンできない魚の習性を利用した、一種の罟。写真の下の部分から鮎が入ると、先が閉じられているので、もう出られません。

多摩川と府中

①府中の鮎漁

府中が宅地化する以前、集落が形成されていた場所を除き、北部には雑木林と畑、南部には水田が広がっていました。多くの人々は農業で生計を立てていたといっていました。近代になると、蚕を育てて繭を出荷する養蚕も家々で行われるようになっていました。そうした生業が中心であったことは間違いないのですが、川の近くに住む人々たちにとっては、川からの恵みを利用した生活も重要だったのです。多摩川に接する四谷～是政～押立界隈の家で昔の生活道具を調べていると、網や小舟、竹や木で編んだ筒状の「ドウ」と呼ばれる、いずれも魚をとるための道具が残されていることがあります。魚をとるためには漁業権が必要で、それを購入しなければなりませんでしたが、魚をとって生活の糧にするということは大切なことでした。

多摩川では鰻や鯉のほか数多くの川魚がとれましたが、中でも重宝されたのが鮎です。江戸時代には、多摩川中上流域の鮎は幕府に上納される特産品として知られていました。

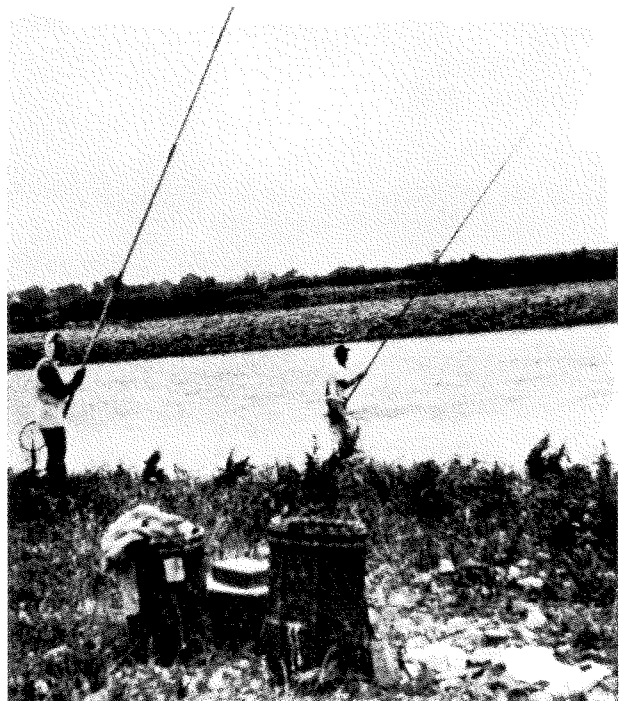
鮎は清流を好む魚です。春になると河口で孵化した稚魚が川を遡上し中上流に居つき、石に生える藻などを食べて25～30センチほどに成長します。

鮎をとるためのドウを特に「モジ」（表紙写真参照）と呼びます。昭和初期頃までの鮎漁は、釣りや網漁もちろんありましたが、モジを使用した漁法が各地でとられていました。鮎の生息するような水深の浅い所に杭を打ち、その間に笹や縄などのかざりをつけ、水面をヒラヒラさせると、鮎はそのヒラヒラを嫌いそこを避けるため、川の端に寄ります。すると端にあらかじめしかけてあったモジに誘いこまれてしまうのです。モジは先端が閉じられています。また、中で回転できるほどの広さはありません。鮎は後ろ向きに泳ぐことができないため、この中に入ったら逃げられません。こうしてとれた多摩川の鮎は、都市部でも重宝されたようです。明治期には府中周辺でとれた鮎は「アユかご」という入れ物に入れられ、その日のうちに四谷（現 新宿区）にある魚問屋まで運ばれたといわれています。

多摩川流域には、鶺鴒という鳥をつかい鮎をとる鶺鴒鮎を見せたり、鮎料理を食べさせる料理屋がありました。府中でも鮎で生計を立てていたところはいくつもあったようです。多摩川とそこに生息する鮎の利用が、多様に行われていたといっても良いでしょう。

ところが、水質の悪化や治水のための堰の登場で、河口から中上流へ鮎の遡上が困難になりました。そのため、1970年代までに天然の鮎はほぼいなくなり、養殖の鮎を放流してしのいでいました。鮎漁や鮎料理を生業とする人もいなくなりました。

その後90年代に、水質の改善とともに、堰に魚の通る道（魚道）がつくられたことにより、遡上が増えてきました。今年も5月に何百万匹もの天然の鮎が遡上したということです。ゆえに現在、養殖も含め多摩川には鮎がたくさんいます。食材、商品の確保という用途だけではなく、楽しむための鮎漁は現在もさかんです。府中に限りませんが、6月の鮎漁解禁とともに12月まで、多くの太公望が鮎を求め多摩川各所に陣取り、釣糸を垂れる光景を見ることができます。鮎を利用する文化は過去のものではなく、現在進行形であるといえるのではないのでしょうか。（佐藤智敬）



1951年（昭和26）関戸橋の下流で撮影された鮎釣漁の様子

特別展 あしもとネイチャーワールド

多摩川にアユが帰ってきた！

2013/7/20（土）～9/1（日）

会場：本館1階特別展示室

観覧無料

多摩川は、山梨県甲州市の笠取山を源として奥多摩山間部を縫いながら、下流近くで東京都と神奈川県の間を進み、羽田沖の東京湾に注ぎます。流路延長138kmにおよぶ一級河川であり、特に中流域が長いことに特徴があります。青梅を起点に広がる扇状地の南縁に沿って流れる部分、つまりは立川・府中・調布・狛江・世田谷を通るこの中流域では、古き時代の清流にアユをはじめとする様々な魚類が生息し、周辺の河原にも多様な植物や昆虫、野鳥が集まっていました。江戸から明治期には、流域に暮らす人々との関わりも深く、数多くの魚種を対象に漁も盛んに行われていたと聞きます。昭和初期以降、多摩川では大量の砂利採取、河道の直線化、コンクリート護岸、用水堰の増設などが行われ、魚類の生息環境が一変しました。さらに1960～70年ころには、流域から流入する生活排水などによる水質汚濁が多摩川の水にとどめを刺し、従来の魚類は減ってしまいました。特に、多摩川の代表魚であるアユの姿が見られなくなってしまったことは、大変な衝撃でした。アユは清流の女王とも呼ばれ、アユの生息する川は水がきれいであることを意味します。また、アユはウナギやサクラマスのように、海で成長して再び自身の生まれた川を遡るという習性があります。故郷の川の自然が保たれていれば、産卵のための里帰りは当たり前に行われるはずですが、これが崩れてしまったのですから、どうしようもあ

りません。川の汚濁指標であるBOD（生物的酸素要求量）も、この時期は下流部で魚類生息不可能とされる数値10mg/lを越えていたそうです。ここから十数年間にわたり東京湾からの天然アユ遡上が認められることはありませんでした。

その後、高度経済成長のピークは過ぎ、逆に公害や環境問題に対する国民意識が高まってきました。水質浄化への取組が成され、下水処理された水を多摩川に放流する策が特效薬となり、1970年代も半ばに差し掛かる頃、遡上アユの姿がちらほらと見かけられるようになったのです。東京都水産試験場では1983年以降、東京湾から多摩川に遡上するアユの数を調査していますが、1990年代に入って爆発的な伸びを記録し、ついには100万匹越えを確認するに至りました。

治水・利水のために建造された多くのダムや堰が、魚の進路を妨げるといった問題もありましたが、各所に魚の通り道（魚道）を整備する改良策もあっての遡上拡大でした。防災や安全重視で、かなり人間が多摩川に手を入れているため、古き時代の多摩川とはいえないまでも、アユが帰ってくるまでに自然を取り戻した環境に、今現在どんな種類の魚が生息しているのでしょうか？また、浄化した水中を取り囲む河原の環境にも変化はあるのでしょうか？あしもと多摩川の過去・現在・未来を、魚類を中心とした動植物の展示から考察してみたいと思います。（中村武史）

展示会案内

ボランティアによる歳時記展

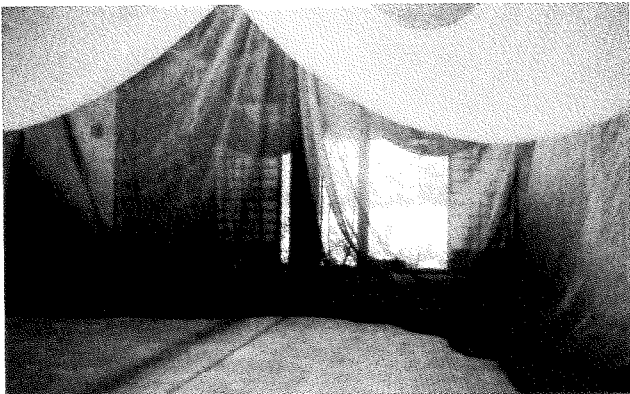
むかしの夏のくらし

7月13日(土)～9月5日(木)

会場：旧河内家住宅
観覧無料

郷土の森博物館では、常設展示室での展示以外に「特別展」「企画展」「ミニ展」といった、会期を限定した展示を行っています。そのなかでも、時期にあわせた季節ごとの展示が「歳時記展」です。収蔵資料を中心に、常設展示室や復元建物の一部を会場として行っています。

当館の学芸員による「歳時記展」がはじまったのは2001年（平成13）からです。その後、収蔵庫にしまったままの大量の資料を活用しないともったいない、という提言のもと、博物館ボランティア資料整理班のメンバーを主体に企画、展示する「ボランティアによる歳時記展」に発展しました。当初は、ひな人形（2～3月）、五月人形（4～5月）、神酒（ていげん）（年末年始）の展示が中心でした。それに加え「夏休みの時期にも復元建物に懐かしい蚊帳（蚊の侵入を防ぐ網）を吊ろう」ということではじまったのが「むかしの夏のくらし」です。当初は旧河内家住宅に蚊帳を吊っただけでしたが、「どうせやるならそれに加えて昭和30年代頃の夏のくらしを再現してみよう」ということになり、現在では蚊帳



旧河内家住宅張られた蚊帳（内部より）



歳時記展で再現された盆棚

に加えて、ちゃぶ台や、むかしの扇風機等の生活用具のほか、時期によってはお盆に作られる棚も再現しています。毎回、資料をどう活用するかの創意工夫が見られる展示になっています。毎週木曜日には、旧河内家で民家の燻し（火を焚く作業）を行うため、煙のにおいがつかないように事前に回収・収納し、火が消えた後吊りなおします。

現在60～70歳代が多いボランティアメンバーにとって「かつての当たり前」「なつかしい」夏の展示となっています。蚊帳やちゃぶ台のある民家の風景は、ある年代までは懐かしく、それ以外からは「ナンダこれ？」と思う不思議なものであるようです。しかしそれが面白い。今後も皆で話し合い、内容に改良を加えつつ展示していきたいと思います。（佐藤智敬）

武蔵台のせんげん山

武蔵台二丁目 府中市ふるさと文化財課 西野 善勝



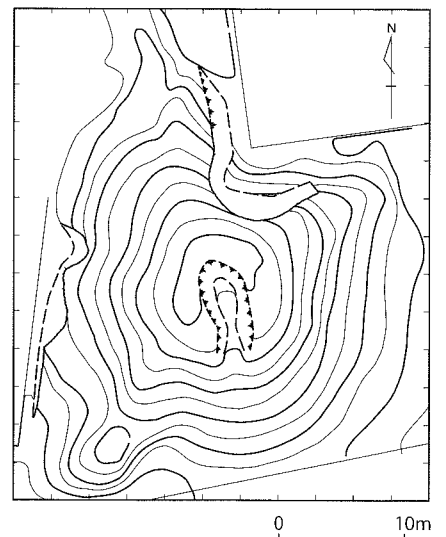
せんげん山（東から 2013年2月撮影）

江戸時代の地誌『江戸名所図会』に、国分寺の西方に富士見塚があることが記載されています。武蔵野台地上にあるこの塚は、眺望がよい名所として知られていました。この塚は、都立多摩総合医療センター敷地内の雑木林の中に残っていて、「せんげん山」と呼ばれています。この塚の保存を目的とした確認調査を本年1月に実施しました。

現存する塚は、断面形は台形に近く、北東が一部削られています。高さ約4.5m、裾部の幅は約28mあります。塚の表面から1mに満たない深さで、黒土に類似した積み土が現れたことから、人為的に築かれたものであることが確かめられました。その黒土の中に、武蔵国分寺の瓦が混じていたことから、奈良・平安時代以降に築造されたことも確認できました。

ところで、この塚の発掘調査は1948年（昭和23）に行われていて、甲野勇さんが報告しています（『国分寺せんげん山古墳の記』『武蔵野』第31巻）。当初、甲野さん達は、この塚を古墳時代最終末期の方墳と考え、発掘調査に先立って古墳の石室を探るため日本最初期となる電気探査を行っています（『府中発掘事始③』『あるむせお』62号）。そして、実際に発掘したところ、盛土は、国分寺の古瓦を含む黒土で築かれ、塚の中心には、粘土質の赤土でできた「粘土棺ともいう可き」構築物があったそうです。その中からは、錆びた鉄片と骨粉らしいものが発見され、一部には板の痕跡もあり、その近くからは、繊維の塊が出土したとのこと。そして、この塚を古代人の墓と考え、「国分寺の建立と相去ること余り遠くない時期に」築造されたものと推測されました。

今回の調査でも、せんげん山は奈良・平安時代以降に築かれたという結果が得られました。しかし具体的にいつ築造されたのかは明確にできませんでした。ほかにも多くの謎が残されていますが、幸いなことに、せんげん山は今もその姿を留めています。将来の調査で謎が明かされることを期待したいと思います。



せんげん山測量図（1987年測量）
塚の南端は国分寺崖線の急傾斜になっています。この図には、頂上から南に向かって崩落した箇所が描かれています。この崩落は1948年の発掘調査の痕跡かもしれません。測量時の塚の頂上は標高84.14m、塚の北側台地面は標高79.0mでした。

安政コレラ騒擾記

～信仰を集めた寺社～



七葉師のひとつとされた矢崎町の熊野神社

▼はじめに

コレラは、インドのガンジス河流域などの限られた土地の風土病でしたが、18世紀にヨーロッパ人がインドに進出したことから、世界に広まりました。1817年に始まった最初の世界流行が、長門（現 山口県）へ上陸したのは、文政5年（1822）8月のことです。九州や中国地方など西日本で猛威をふるいましたが、箱根の山を越えることなく10月に収束しました。

次にコレラが日本で流行したのは、安政5年（1858）のことで、アメリカ軍艦ミシシッピ号から長崎に上陸し、7月末には江戸に及びました。江戸で多くの死者を出したこの時のコレラの流行は、8里（約32km）離れた府中市域の人々にも大きな恐怖として襲いかかります。

▼「暴瀉病流行彙聞」

本宿村小野宮（現 住吉町）の内藤重鎮が「暴瀉病流行彙聞」を著したのは、流行が収束した安政5年10月のことです。重鎮は、医者であった祖父から医術を授けられ、自らも在村医療にかかわっていました。このため、「暴瀉病流行彙聞」には重鎮の医学的な見解や、診察した病人の症状、使用した薬などが詳細に記されていま

す。またあわせて、この恐ろしい流行病に直面した人々が、それから逃れるために行った様々な行動についても書きとめられています。今回はその中から、この病災を逃れるため、人々が拠とした寺社について紹介したいと思います。

▼狼のお札—三峯神社・御嶽神社—

当時、コレラは悪狐の仕業であるという風聞が広まっていた。現代の私たちからするとそんな話を信じるなんてと思いますが、病原菌の存在も証明されておらず、確たる治療法もない時代には、このような説が実しやかに流布しても不思議ではありません。

ここから、狐を調伏できる狼を眷属とする秩父の三峯神社や青梅の武蔵御嶽神社に、多くの参拝者が訪れるようになりました。重鎮によれば、江戸での流行が盛んになった8月10日ころから増え、遠く豆州（現 静岡県東部）などからも訪れ、三峯神社では参拝者が一日800人に及んだ日もあるといます。このため、八王子・拝島・青梅・五日市などの旅籠には多くの人が宿泊し、盛況となりました。霊山の邪まな社人などは、多くの参拝者を得るために、狐の祟りだという話を自ら広めており、10日間で費銭など

が100両に及んだ寺社もあると記しています。

重鎮の暮らす小野宮でも相談のうえ、8月25日に2名が代参として武蔵御嶽神社に向かい、お札をもらってきました。翌26日に鎮守小野神社の境内に仮の社をしつらえてお札をおさめました。

この社がその後どうなったのかは定かではありませんが、同年11月建立の御嶽大権現を祀った石の祠が、JR南武線の西府駅前にある御嶽塚の塚上に残っています。そこには「小野宮願主 内藤伊助」と刻まれていますので、この時のお札を納めたものかもしれません。

▼七薬師参り

薬師如来は、その名のとおり病気にご利益があります。このことから、近隣の7か所の薬師如来に参るとコレラの病災から逃れられるという話が広まり、多くの人々が群衆したといえます。

この七薬師について、重鎮は「国分寺」「本宿熊野権現」「矢崎の熊野権現」「府中西蓮寺」「車返」「是政に薬師二ヶ所」と記しています。国分寺の薬師如来は国の重要文化財として現在でも有名ですが、ほかの6つについては、少し考察が必要でしょう。

「本宿の熊野権現」と「矢崎の熊野権現」は、ともに熊野神社です。前者は、武蔵府中熊野神社古墳のある場所として知られていますし、後者は矢崎町1丁目に現在もある神社です（写真）。熊野神社が薬師如来と関連するのは、神は仏が仮の姿となって現れたものとする本地垂迹説によります。熊野三山の主祭神は、本宮の家都御子神、新宮の熊野速玉神、那智の夫須美神で、各々の本地は、阿弥陀如来、薬師如来、千手観音となります。江戸時代後期の地誌『新編武蔵風土記稿』に記された本宿村の熊野権現の箇所には「本地弥陀・観音・薬師三軀を安ず」とあります。このことから、2つの熊野神社は薬師如来を祀る場所として七薬師に数えられたのでしょう。

次の「府中西蓮寺」は山号を薬王山といい、本尊は薬師如来でした。現在は廃寺となっていますが、宮町にある普門寺の東隣にありました。

さて、ここまでは、寺社名が記されていますが、残りは「車返」「是政に薬師二ヶ所」とあるのみです。どの寺社なのでしょう。

車返村（現 白糸台）にあった寺社を『新編武蔵風土記稿』で追っていくと、本願寺の箇所に「薬師堂 門を入りて左辺にあり、三間四面、開運薬師という」と記されています。本願寺は現在も白糸台5丁目にあるお寺です。

最後の是政村の2か所ですが、車返村と同じ方法で探していくと、ひとつはすぐに見つかりました。宝性院のところに「又薬師の木像を安ず」とありますので、今も是政2丁目にあるこのお寺で間違いないでしょう。ところがもうひとつがなかなか見つかりません。そこで、熊野神社と同様に薬師如来を本地仏とする神社がないかを探してみました。すると、八幡神社の末社のなかに山王社を見つけました。山王は、滋賀県大津市にある日吉神社のことで、山王権現はその祭神です。日吉神社の二宮の祭神大山咋神の本地仏が薬師如来ですので、ここがそうかもしれませんが、1か所が推測となってしまいました。

人々はこの7か所の薬師に必死で参詣したようで、彼らが六所宮（現 大國魂神社）の前を通っても参拝せず、薬師だけを目指しているのを見て、重鎮は思慮にける行為であると苦言を呈しています。

▼おわりに

このほか、9月の初旬には、コレラの疫神を祓うために、六所宮から獅子頭と神剣の御蛇丸を持ちだして、府中宿ほか2か村をまわっています。獅子頭と御蛇丸が六所宮から外に出たのは初めてのことでした。

このように人々が神仏の加護を求めて右往左往している様子に対し、重鎮は次のような意見を述べています。人々はこの病災を逃れようと、費用をかけて遠くの神仏に足を運び祈願することが一番だと思っているが、まず第一に鎮守に毎日詣で、後に他の神仏に祈るべきだ、と。

重鎮の意見はごもっともですが、この未曾有の流行病を前にしては、何はさておきご利益のあるとされる神仏にすぎるのは当然かもしれません。むしろ、あれこれ考えず、現世利益を求め群衆する人々の姿に、この病災を乗り切ろうとするたくましさを見ることができないのではないのでしょうか。

知る人ぞ知る！ 府中ゆかりの人物



⑨ 松村弁治郎

今回登場する松村弁治郎は、まさに「知る人ぞ知る」人物でしょう。北多摩における自由民権運動を担った吉野泰三の従兄で、その右腕として活躍、北海道に開墾のために移住し、北海道会議員となるも、45歳で病没…その波乱万丈の人生を紹介します。

弁治郎は、文久元年（1861）12月に本宿村（現 本宿町）の百姓佐右衛門の二男として誕生しました。明治10年（1877）に陸軍教導団に入団し、翌年に姫路に分営がある大阪鎮台歩兵第十連隊歩兵伍長に任官しました。

同年、板垣退助らが自由民権結社愛国社を再興し、国会開設運動を推進します。明治13年には国会期成同盟が結成され、政府に多数の建白書が提出されました。そのなかに、19歳の弁治郎が認めた「国会開設ノ儀」があったのです。弁治郎は、国会開設は現在の急務であり、時期尚早として拒むことは、国民に天より与えられた自主自由の権利を侵害するものであると述べています。憲法の制定にもかかわる内容を含んだ建白書でしたが、陸軍の伍長という立場にありながらこの建白書を出した罰として、禁獄の刑となりました。

さて、全国的な自由民権運動の潮流は多摩地域にも波及し、北多摩では明治14年に吉野泰三らが中心となり、自治改進黨を結成しました。各所で懇親会・演説会が実施され、府中からも比留間雄亮等が参加しています。比留間雄亮は、吉野とともに北多摩の自由民権運動を担った人物で、彼の日記にはしばしば弁治郎が訪ねてきたことが記されています。

同年、政府が10年後の国会開設を約束すると、国会期成同盟を中核に自由党が結成され、吉野は15年、弁治郎は16年に入党しています。ところが、政府の弾圧と懐柔を受け、党内の急進派が武力を用いた過激な行動を起こすようになり、17年10月に自由党は解散します。解散後も旧自

由党员による過激な事件は続き、そのうちのひとつである19年の静岡事件に関与したとして、弁治郎は再び逮捕されました。

一方、三多摩の自由民権運動においては、明治20年頃から血気にはやった若手の活動家たちが発言権を強め、吉野らと対立するようになります。このため、吉野は22年に北多摩郡正義派を結成し、翌年の第一回衆議院議員選挙に出ましたが、落選してしまいました。

この落選が弁治郎の大きな転機となったようです。有志者および赤貧の農民とともに北海道で開墾に従事することを計画し、明治24年に檜山郡館村（現 檜山郡厚沢部町）に移住したのです。この際掲げた、官庁の力に依らず、有力者の結合に依らず、移住者各自が自活するという理念は、長年自由民権運動に携わり、理想とは異なる内実を見てきた弁治郎の気持ちを反映しているような気がします。

ところが、弁治郎はここで開墾一筋に従事すると思いきや、吉野が選挙活動を再開すると、その協力のため北海道と多摩を往復するようになります。結局弁治郎は、政治から離れられなかったようです。34年には、第一期道会議員に立ち、見事当選をはたします。次いで37年には衆議院議員の選挙に出馬しますが、これは落選となりました。この後、同年の第二期道会議員に再度当選しましたが、衆議院議員選挙に多くの費用を投資し、金銭的にも精神的にも行き詰った弁治郎は体調を崩してしまいます。翌年に道会議員を辞職し郷里に戻ってきましたが、療養の甲斐なくその生涯を終えたのは、明治39年2月2日のことでした。

「比留間雄亮日記」(新宿比留間家文書) 部分
弁治郎が来て、吉野へ面会するように比留間雄亮に依頼したことが記されています。

(花木知子)

平成 24 年度
寄贈・寄託資料一覧

平成 24 年度
利用状況

No.	寄贈・寄託者 (敬称略)	資料名	分類	数量	受入
1	山本 豊	東大寺昭和大修理平瓦	考古	1点	寄贈
2	小林整司	結婚祝寄書	歴史	1点	寄贈
3	小林整司	矢島良欽書軸	歴史	1点	寄贈
4	猿渡昌盛	大國魂神社宮司家文書	歴史	一括	寄託
5	田中昭男	田中悦三家文書	歴史	一括	寄託
6	石川裕三	お札	民俗	69点	寄贈
7	尾崎洋子	ホーロー看板	民俗	26点	寄贈
8	林 繁	農地の鑑札	民俗	2点	寄贈
9	丸 隆祥	軍服 他	民俗	306点	寄贈
10	野尻和子	島田菜舖番頭の半纏 他	民俗	5点	寄贈
11	林 美津子	府中市制25周年記念盃 他	民俗	3点	寄贈
12	花岡良子	ひな人形	民俗	一式	寄贈
13	小林整司	恵比寿軸、新年祝軸 他	民俗	6点	寄贈
14	藤田芳夫	カメラ 他	民俗	4点	寄贈
15	平岡正之	鏡台	民俗	1点	寄贈
16	八木カツ	鯨尺 他	民俗	2点	寄贈
17	明星大学明星教育センター	明星大学関係記念品	民俗	2点	寄贈
18	府中市立住吉小学校	行火 他	民俗	13点	寄贈
19	猿渡昌盛	柱時計、盃 他	民俗	一括	寄託
20	猿渡昌盛	かわらけ 他	民俗	一括	寄託
21	榎本宗平	村野四郎葉書	村野	2点	寄贈

★「あるむぜお」は定期購読できます!★

「あるむぜお」の送付ご希望の方は1年単位で承ります。4回分の送料320円(切手でも可)を添えて、受付カウンターでお申込みください。

区分	有料		減免 (障害者・ 4歳未満等)	合計	
	一般	団体			
博物館観覧者 開館日数310日	大人	141,809	5,617	47,668	195,094
	子供	25,632	19,041	53,391	98,064
	小計	167,441	24,658	101,059	293,158
上記のうち ボランティア観覧者 投影日数296日	大人	26,735	2,137	4,646	33,518
	子供	15,768	10,672	5,580	32,020
	小計	42,503	12,809	10,226	65,538

◆新刊案内◆

- ◆『府中市郷土の森博物館紀要』26号 300円
学芸員他による研究報告・論文集です。
 - ・万葉集防人歌「赤駒」の歌をめぐる
…(対談) [今野耕作/小野一之]
 - ・代官川崎平右衛門・市之進父子の幕領鉱山支配
一主として明和・安永期の新貨幣鑄造政策との関連から—
[野田政和]
 - ・大蔵合戦再考—一二世紀武蔵国の北と南—
[木村茂光]
 - ・豊臣政権と武蔵府中—府中御殿の再検討—
[竹井英文]
 - ・『私案抄』にみる卒都婆の造立
[深澤靖幸]

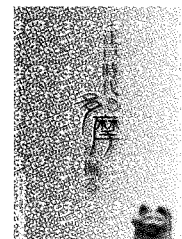
- ◆『府中市郷土の森博物館ブックレット15 400円
府中メモリアル〜記念品から見た地域の歴史〜』

府中市域に関連する様々な記念品から、府中市のあゆみを振り返り、モノを通じた記憶化の足跡を紹介します。



- ◆『府中市郷土の森博物館ブックレット16 200円
江戸時代の多摩を掘る』

近年進歩している、江戸時代の遺跡の発掘と研究から、多摩地域における江戸時代の営みを紹介します。



※新刊は、本館1階ミュージアムショップにて発売中です。



連載

天文・宇宙の最新動向



①天文・宇宙開発の現在

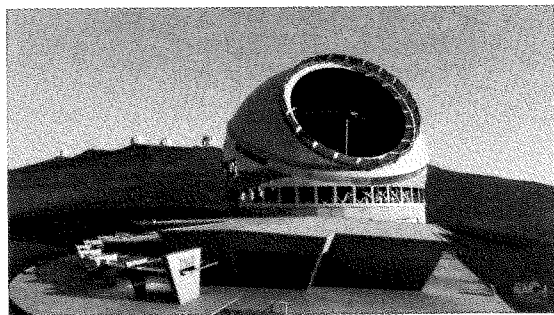
本間 隆幸

本シリーズでは、天文と宇宙の開発の最先端にかかわっている方からお話をお伺いし、最新の情報をお届けします。初回となる今回は、次号からのテーマとなる3つの新しい計画について紹介します。

①夢の30m望遠鏡TMT (Thirty Meter Telescope)

ハワイのマウナケア山、4000mの高地に世界の望遠鏡が集まる望遠鏡銀座、そこに新たに望遠鏡を設置する計画が進められています。日本、アメリカ、カナダ、中国、インド等が協力して超巨大望遠鏡をつくらうとするものです。現在世界の天文台で活躍する望遠鏡のうち口径が最大のもは10m、日本のすばる望遠鏡は8.2mですが、これらをはるかに超える30mもの大きさが計画されています。実現すれば世界最大となる夢の望遠鏡で、2021年完成を目指し建設計画が進められています。

この望遠鏡が完成すると、世界最先端の天文学研究に用いられ活躍してきたすばる望遠鏡をはるかに凌ぐ、高解像度と高感度が実現します。これにより、太陽系外惑星の探査や宇宙初期の天体の成り立ちの解明など、新しい天文学の研究分野を切り開くことが期待されています。



TMT 完成予想図

②電波望遠鏡ALMA (Atacama Large Millimeter/submillimeter Array)

2013年3月13日、南米のチリで新しい観測施設の開所式が行われました。そこは標高5000m、富士山をはるかに超える高地、アタカマ砂漠。年間100mmほどしか雨が降らず、水蒸気も少な

い絶好の観測地。そこにあるたくさんのパラボラアンテナ群は、宇宙に耳を澄まして、かすかな電波を捉える電波望遠鏡で、日本、アメリカ、ヨーロッパの国々による国際協力によって、現在も建設がすすめられています。

日本が担当するのは66台設置されるパラボラアンテナのうち、アタカマコンパクトアレイ(ACA:モリタアレイ)と呼ばれる16台で、これは広がった天体を感度よく捉えることができます。また、残りの50台は、ハッブル宇宙望遠鏡の約10倍もの高い分解能力を持っています。

ALMAは、宇宙ができて間もない頃の生まれたての銀河や、星の誕生や太陽系のような惑星系の誕生、有機分子などの生命に関連した物質など、光(可視光)では見えない暗黒の宇宙の姿を捉えることができるのです。

③はやぶさ2の打ち上げ

JAXAは今年8月に新型ロケットイプシロンを打ち上げる予定です。これは、世界の人工衛星打ち上げビジネスに、日本が大きく打って出るためのものです。また、2014年12月にはH-IIAロケットを使って、はやぶさ2を打ち上げる予定です。これは、はやぶさと同じように小惑星に接近して、その星を調査した上でサンプルを持ち帰る難しいミッションです。

はやぶさが探査した小惑星イトカワは、S型と呼ばれるタイプに分類される、岩石質の小惑星でした。はやぶさ2が目指すのはC型と呼ばれる小惑星のひとつ「1999JU3」、S型と同じ岩石質ですが、有機物や水をより多く含んだものと考えられています。太陽系空間にある有機物や水がどのようなものなのか、そして地球上の生命や海の水との関係はどうなっているのか、生命の起源を探る上でも貴重なデータが得られると期待されています。

次回は、国立天文台TMT推進室の方に、30mもの大きな望遠鏡を作る方法や、その性能、それによりどんな宇宙が開けるのかなどを伺います。